

DCMスタッフの くらしのアイデア大公開!!

Do Create My

手さげボックス

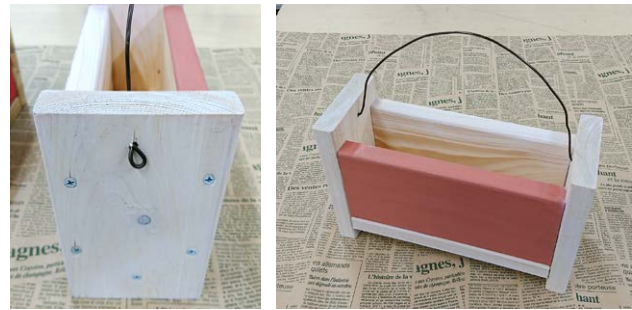
ちょっとした小物入れに♪
ワイヤー付きで持ち運びもしやすい



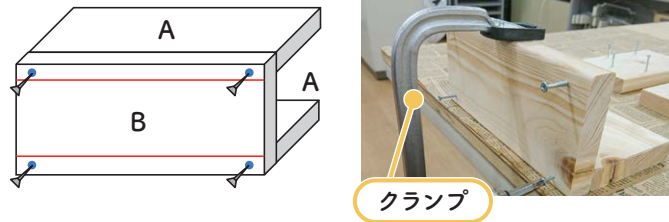
WEBでもレシピ公開中
レシピ一覧はコチラ



5 ワイヤーを取り付ける



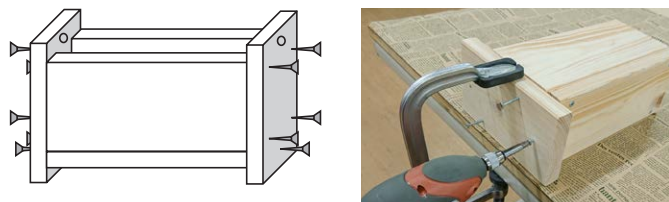
②板Aと板Bを図のように組み立てる。



ポイント

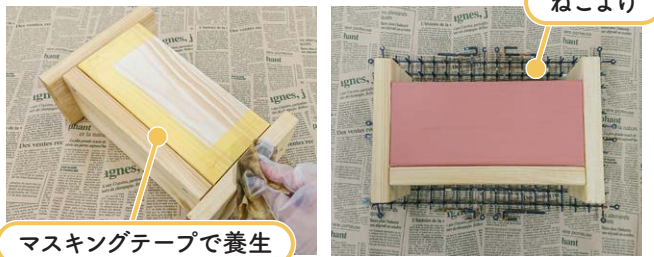
板は作業台と一緒にクランプで固定すると
打ち込みやすいです!

③板Cを取り付ける。高さはお好みで調節する。



4 塗装する

お好みの水性塗料やワックスで塗装する。



ポイント

ステンシルをすると
オリジナリティUP!



完成!!



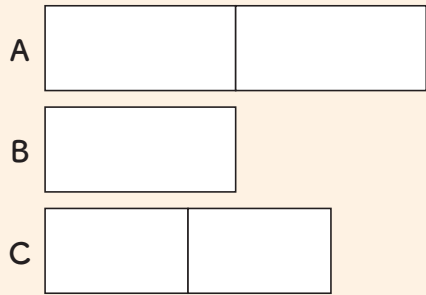
材料

・1×4材 約1820×89×19mm1本

準備小物

- ・電動ドリルドライバー
- ・スリムビス(太さ3.3×長さ30mm×14本)
- ・盆栽用アルミ線 (2mm×0.4mm)
- ・好みの水性塗料、ワックス
- ・塗装具
- ・紙ヤスリ #180
- ・鉛筆

木取り図



A : 19×89×200mm 2本
 B : 19×89×200mm 1本
 C : 19×89×150mm 2本

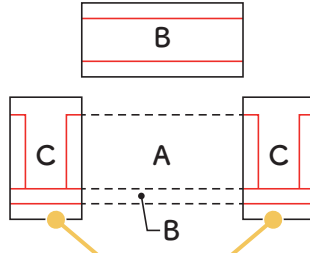


準備:木の表面を滑らかにするためにヤスリがけをする。

作り方

1 鉛筆で印をつける(墨付け)

①板Bと板Cに鉛筆で印の線を引く。



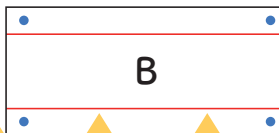
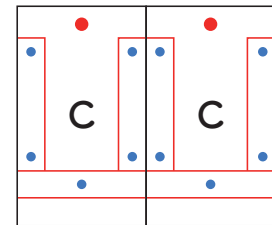
高さはお好みで調整しましょう



板Bに印をつけるときは、板Aをあてて線を描く。
 板Cに印をつけるときは、板A・板Bをあてて線を描く。



②下穴をあける位置に印をつける。板Cには、ワイヤーを通す穴の印もつける。



2 下穴をあける



当て板

ポイント

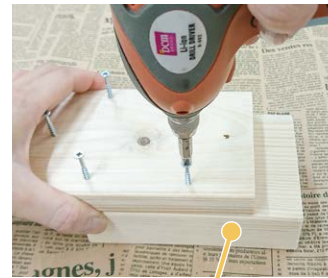
下穴をあける時は、材料の下に当て板を(穴をあけてもよい板)をしてください。

板Cのワイヤーを通す穴には直径4mmの穴あけをする。



3 組み立てる

①板Bと板Cに下穴全てにネジを仮止めする。



当て板



ポイント

ネジは墨付けしてない面から打ち込みます。